

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 名張市立南中学校
 種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
 所在地 〒518-0421
三重県名張市つつじが丘南1番町241番地
 E-mail g01_j-minami@nabari-mie.ed.jp
 Website <http://www.nabari-mie.ed.jp/j-minami>
 児童生徒数 男子 150名 女子 164名 合計 314名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1. 環境教育

クリーンキャンペーン

本年度は3回、地域の清掃活動を計画しました。昨年度から引き続いて地域の自治協議会の方々とのコラボレーション企画です。残念ながら1学期に計画したクリーンキャンペーンは天候不良により中止となりましたが、2学期と3学期には、計画通り実施することができました。来年度は小中一貫教育の一環として、校区の小学校とも一緒に活動をしていきたいと考えています。

以下は、2学期の実施計画です。

2学期 クリーンキャンペーンについて

- 【目的】**
- ・ 普段生活している地域にも目を向け、清掃活動に取り組む。
 - ・ 地域の一員として、住みやすい美しい町作りに貢献する。
 - ・ 地域の方との交流をはかる。

- 【日時】** H27年11月16日(月) 放課後(雨天時は、11月30日(月))
- | | |
|-------------|--|
| 15:00 | 短学活終了 |
| 15:10 | グラウンドに集合 クラス別に整列 |
| 15:15 | 出発式(司会・生徒会本部)
☆あいさつ(生徒会会長、地域の方)
☆諸注意(環境委員) |
| 15:25~16:25 | 各担当場所に分かれてゴミ拾い、草引き
学校に戻ってゴミの分別 |
| 16:25~16:35 | グラウンドに集合
解散式(司会・生徒会本部)
☆あいさつ(生徒会副会長、地域の方) |

- 【参加者】** 生徒会本部7名、環境委員20名、代議員10名、生徒有志
PTA本部・環境部会、地域の方々、南友会の方々(約50名)

- 【場所】** 南中学校周辺6カ所+校内

【分担】

場所	生徒	教師
①校門出て左～南2バス回転場～本通	2-3、	荻野
②校門出て右～ヤオヒコ	2-1、1-3	酒井、東
③南1公園	2-2	西口美
④公民館	3-3、1-1	大西、家岡、山本
⑤学校周辺、外周、裏コート側の土手	3-1、1-4	寺嶋、高柳、竹本
⑥南1バス停	3-2	西口佳、(房州)
⑦グラウンド草引き・落葉集め	1-2	原田、久保田、(寺東)

* () 内に名前のある先生は、早めに学校に戻り、ゴミを分別する。

* 部活指導：武道場……矢野
 体育館……福田

 グラウンド……松本

 校内……鈴木・(森本)

【方 法】 生徒会本部がリーダーになって、各場所のゴミ拾い等をする。

【準備物】 ・学校で用意…ボランティア袋 火ばさみ 箒
 回収分別ゴミ箱 可燃ゴミ、不燃ゴミ(ガラス 金属)、
 資源ゴミ(ペットボトル・その他)
 ・参加生徒各自で用意 …軍手、スーパーの袋

★環境委員は、学級で参加呼びかけをする。

クリーンキャンペーン司会原稿

15:00 短学活終了 15:05 グラウンド集合

時間	担当	原 稿
15:10		<p>整列をさせる。 環境委員は、ボランティア袋を取りに来てから、整列する。 各クラスの代議員が先頭で、1列になる。 「15分から、クリーンキャンペーンの開会式を始めます。」 「静かにしてください。」 「代議員を先頭に並んでください。」 「並んだところから座ってください。」</p>
15:15		<p>今から、2学期のクリーンキャンペーンを始めます。 生徒会長の（ ）君おねがいます。 姿勢を正して、礼 (あいさつ) 姿勢を正して、礼 次に、地域を代表して（ ）さんにあいさつをしていただきます。 。 お願いします。 姿勢を正して、礼 (あいさつ) 姿勢を正して、礼 諸注意を環境委員さんにしてもらいます。お願いします。 姿勢を正して、礼 (諸注意、場所・持ち物・時間・ゴミの分別・回収の確認) 姿勢を正して、礼 では、今からそれぞれの場所に移動してもらいます。気をつけて行ってきてください。 それでは、立って移動の準備を始めてください。</p>
16:20		<p>ゴミの分別、回収</p>
16:30		<p>整列をさせる。 各クラスの代議員が先頭で、1列になる。 「閉会式を始めます。」 「並んだところから座ってください。」</p>
		<p>今から、クリーンキャンペーンの閉会式を始めます。 生徒会副会長の（ ）さんおねがいます。</p>

		<p>姿勢を正して、礼 (あいさつ)</p> <p>姿勢を正して、礼 次に、地域を代表して()さんにあいさつをしていただきます。 。</p> <p>お願いします。</p> <p>姿勢を正して、礼 (あいさつ)</p> <p>姿勢を正して、礼 これで、クリーンキャンペーンを終わります。お疲れ様でした。</p>
--	--	---

後日、学校だよりにクリーンキャンペーン当日の様子を掲載し、保護者配付及び地域に回覧させていただきました。

11月16日(月曜日)クリーンキャンペーンを行いました。生徒会を中心とした生徒の有志約150名と、地域の方々、南友会のみなさん、PTAの方々約30名と職員約20名の合計200名での活動となりました。落ち葉や空き缶などたくさんのごみが集まりました。ご協力ありがとうございました。環境整備、地域貢献など様々な目的を持って今後も活動を続けていきたいと考えています。今後ともご協力をお願いいたします。

<学校だより 12月号より>

2. 防災教育

本年度、3回の防災訓練を行いました。1学期は地震時の避難訓練、2学期は火災時の避難訓練を行い、3学期に消火器体験及び煙体験を行いました。

以下は、1学期及び3学期の実施計画及び生徒の様子です。

平成27年度 第1回 避難訓練実施要綱

1. 日時

2015年 5月20日(水) 11時00分～11時50分(雨天決行)

2. 場所

名張市立南中学校

3. 目的

- (1) 火災・地震などの非常時に、生徒の生命・身体の安全を図り、速やかに避難できるように訓練する。
- (2) 学校の避難経路の確認を行う。

(3) 防災ノートなどの教材を利用した学習を行う。

4. 実施要領

- (1) 学級で、防災ノートなどの教材を使って学習する。
- (2) 避難の際は、走ったり押し合ったりせずに、敏速に行動する。
- (3) 教員等の指示に従い、無言で行動する。
- (4) 上履きのまま避難し、避難場所（運動場）に集合する。集合は集会の隊形とする。
- (5) 授業の担任は出席簿を持ち出し、生徒を引率する。
- (6) 電気のスイッチを切り、窓、出入り口を必ず開け、避難する。
- (7) 集合を終えたあと、ただちに学級委員長は人員を確認し、各学級担任に、学級担任は各学年代表に報告する。学年代表は防護安全係・学校長に報告する。

5. 避難経路と集合場所

【3-1、3-2、3-3教室】

1組を先頭に西階段を使用し、生徒昇降口から外へ避難。

【1-1、1-2、1-3、1-4教室】

4組を先頭に東階段を使用し、技術棟への通り道から外へ避難。

【2-1、2-2、2-3教室】

3組を先頭に増築棟非常階段を使用し、武道場横から外へ避難。

【かがやき学級】

技術棟への通り道、もしくは生徒玄関から外へ避難。

○ ○

| |

○ ○

○ ○

長 副

3-3 3-2 3-1 2-3 2-2 2-1 1-4 1-3 1-2 1-1

☆本部

藤棚

朝礼台

テニスコート

6. 想定

震度6強の地震が16秒前に予知された。2分程度で揺れがおさまったのでグラウンドへの避難活動に移った。

7. 訓練方法

時刻	避難訓練の順序	生徒の動き
11:00	各担任は事前指導を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・環境委員に、生徒玄関に雑巾4枚を準備するよう指示する。 ・避難経路、避難の方法について説明をする。 ・防災ノートやプリントを見ながら地震の被害や身の安全の確保など担任から話をする。 ・時間があれば、「災害に備えて」の持ち出し品などの確認をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境委員は雑巾4枚を生徒玄関に準備する。 ・教室で説明を聞く。 ・防災ノートはなくさないよう保管する。 (保管の仕方は担任裁量とする)
11:20	①地震予知サイレンが鳴る。 《地震の発生》	<ul style="list-style-type: none"> ・窓ガラス、戸棚付近から離れる。 ・机の下に身を伏せる。
11:22	②地震がおさまるまで(2分程度)机の下に身を伏せ、机の脚を両手でしっかりと固定する。 ③避難活動の指示 ドア、窓を開けさせ、廊下に2列で並ぶ。 けが人はいないか確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難経路確保のために出入り口を開放して、廊下へ2列で並ぶ。
11:22	④避難活動を指揮する。 <ul style="list-style-type: none"> ・担任はクラスの生徒を先導する。 (出席簿を搬出する) ・担任外は担当位置で避難誘導する。 西階段1階(森本) 生徒昇降口(山本) A棟から技術棟への出入口(竹本) 増築棟非常階段1階(寺東) 武道場前(鈴木) ⑤人数確認、報告 (学級委員長→担任→学年主任→学校長)	<ul style="list-style-type: none"> ・担任の先導により、上履きのままで校舎内は走らずに、校舎外は駆け足で、無言のままグラウンドへ避難する。 ・グラウンドへ出たら、集会の隊形で整列。 ・委員長・副委員長の二人で各列の人数確認をする。 ・委員長は2列分をまとめて担任へ報告。「○組○名 本日出席○名 異常ありません」
11:30	・校長先生のお話	<ul style="list-style-type: none"> ・整列し、静かに話を聞く。
11:40	・諸連絡 《解散》 ・3年生から校舎内へ移動。	<ul style="list-style-type: none"> ・昇降口で、上履きをしっかりと拭く。 ・環境委員は、雑巾を回収する。

8. その他

雨天時は、地震予知時に、机の下に2分程度身を隠した後に体育館に入場し、学校長が講話を行う。

平成 27 年度 3 学期 防災訓練実施計画要綱

1. 日時

平成 28 年 1 月 8 日（金） 10:30～12:00

2. 場所

名張市立南中学校

3. 目的

- ・火災などの非常時に、消火器を用いた初期消火ができるよう訓練する。
- ・煙などの視界の悪い中、落ち着いた行動がとれるよう訓練する。

4. 実施要領

- (1) 火災時における避難訓練をおこなう。別日に実施
- (2) 消防署職員を講師として招き、消火訓練と煙体験を経験させてもらう。

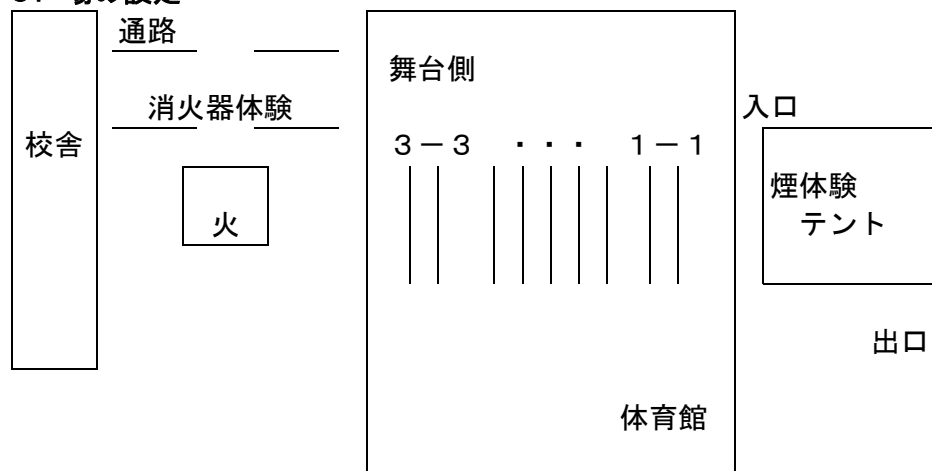
※小雨決行

5. 訓練方法

消火訓練と煙体験

時 刻	訓練の順序および教師の役割	生徒の動き
10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育館に入り消防署職員より訓練内容と注意事項を説明してもらう。 ・ 2グループに分かれて消火器体験と煙体験をおこなう。 <p>教師の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 担任はクラスの誘導をおこなう ・ 消火器体験補助 使用後の消火器に水を補充する (久保田・山本・福田) ・ 煙体験補助 テントの出入り口で生徒を誘導する (寺東・鈴木・矢野) ・ 気分の悪い生徒への対応 (森本) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集会隊形で整列し、話を聞く。 ・ グループに分かれそれぞれの体験をおこなう。 <p style="text-align: center;">煙体験 → 消火器体験</p> <p style="text-align: center;">1-1 1-2 1-3 1-4 2-1</p> <p style="text-align: center;">消火器体験 → 煙体験</p> <p style="text-align: center;">2-2 2-3 3-1 3-2 3-3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消火器の体験はクラス代表 6 名 ・ 煙体験は 1 班ずつ全員が体験する ・ 体育館の外ではスリッパを履く。 ・ 舞台スクリーンで防災の DVD を視聴する
11:50	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練終了後、消防署職員よりまとめの話をしてもらう。 ・ 諸連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練の感想を求められたら答えられるようにする。 ・ 教室でプリントを記入し、防災ノート P4 をまとめる。

6. 場の設定



7. その他

雨天時や消防署の業務の関係で突如中止する場合、体育館にて防災 DVD を視聴し、各クラスで防災ノートをまとめます。

<ワークシート>

防災訓練【消火器体験と煙体験】

()年()組 名前()

○煙体験で学んだことを書きましょう。

○消火器体験から学んだことを書きましょう。

○防災DVDを観て気づいたことや考えたことを書きましょう。

○今後の生活で防災に関して気をつけることを書きましょう。

3. 食育

「バランスやリズムを大切にした食事の重要性、みんなで食べることの喜び、楽しさ、ありがたさを理解するとともにマナーを守り食を通じてコミュニケーションを図る能力を育てる。(食事の重要性)(感謝の心)(社会性)」「心身の成長・健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方、食品の選択の仕方を理解し、自ら判断、管理していく能力を身につける。(心身の健康)(食品を選択する能力)」「地域の特産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。(食文化)」ことを目標として、食教育を行っています。

本校生徒の毎朝の健康観察の様子から、朝食を欠食している生徒が1割弱いる実態がわかりました。また食べていても、菓子パンと水など、食事内容にバランスが見られないという実態も浮かび上がっています。そこで、生徒玄関の掲示板を利用して「6月は食育月間」「朝食を食べてこよう」とアピールしました。脳のエネルギー源「ぶどう糖」を積極的に摂取することを促す内容にしました。

別の月には、生徒玄関正面の掲示板に、郷土料理や魚、朝ご飯の大切さに関する資料を掲示し、生徒に興味、関心をもたせる工夫を行いました。

また、健康委員による昼休みの放送で食習慣や生活リズムの大切さを訴えました。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）